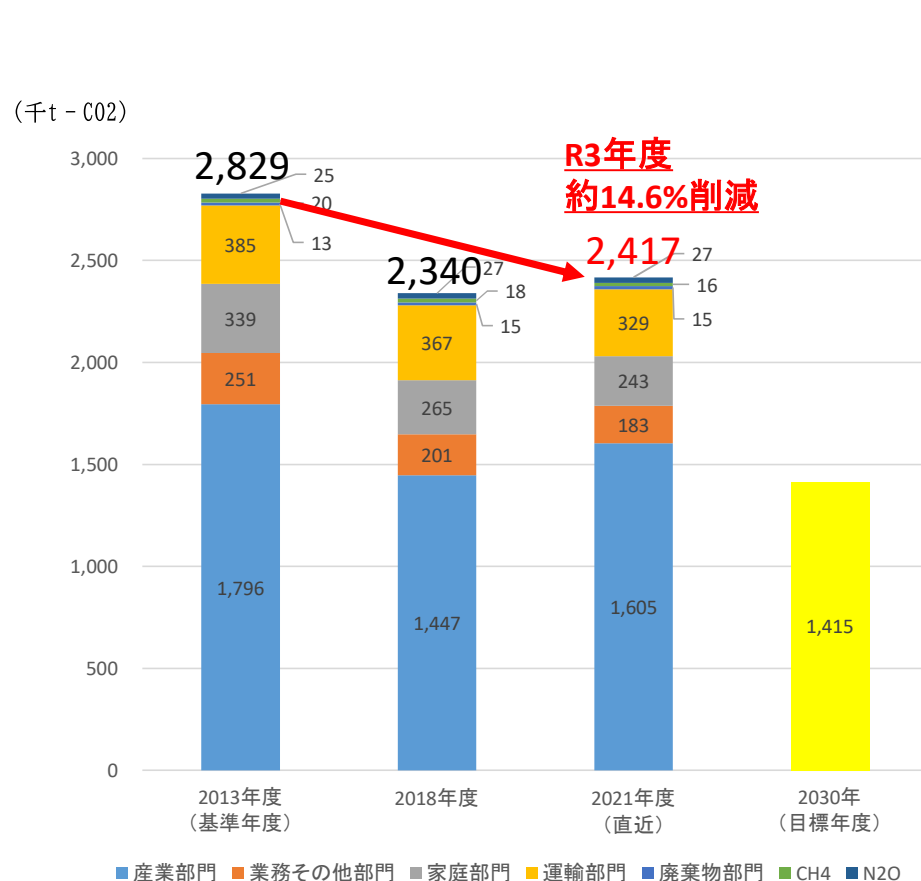


鈴鹿市全体の温室効果ガス排出量の進捗状況

- ・温室効果ガス排出量は、2013(平成25)年度の基準年度と比較し、約14.6%削減された。
- ・引き続き、省エネ・再エネ設備の導入促進等を県などの関係機関とともに事業者向け、家庭向けに進めていく。



※2018年度は計画策定時の数値です。

				直近		(千t-CO2)	
年度			基準年度 2013	2018	2021	基準年度から の増減率(%)	目標年度 2030
産業 部門	製造業		1,754	1,410	1,565	-10.8%	
	建設業・鉱業		15	11	12	-20.0%	
	農林水産業		26	26	27	3.8%	
	小計		1,796	1,447	1,605	-10.7%	
業務その他部門			251	201	183	-27.2%	
家庭部門			339	265	243	-28.4%	
運輸 部門	自動車	旅客	237	222	188	-20.7%	
		貨物	132	131	129	-2.6%	
	鉄道		16	14	13	-21.1%	
	小計		385	367	329	-14.5%	
廃棄物部門			13	15	15	15.5%	
二酸化炭素(CO2)排出量			2,784	2,295	2,374	-14.7%	
メタン(CH4)	廃棄物		2	2	2	0.0%	
	農業		10	9	8	-20.0%	
	畜産		8	7	6	-25.0%	
	小計		20	18	16	-20.0%	
一酸化二窒素 (N2O)	廃棄物		2	2	2	0.0%	
	農業		5	6	7	40.0%	
	畜産		18	19	18	0.0%	
	小計		25	27	27	8.0%	
温室効果ガス排出量			2,829	2,340	2,417	-14.6%	1,415

※CO2換算量の合計値は小数点第1位を四捨五入しています。